

町長の

あやめ日記

東郷町が交通安全で全国表彰

10月5日に、国の平成22年度交通安全
全功労者交通対策本部長表彰があり、
東京に出かけました。

表彰は個人の部20名、団体の部5団
体、市区町村の部5自治体が表彰され
ましたが、「町」としての受賞は全国で
東郷町のみという栄誉でした。

これは、西は大都市名古屋に隣接し、
東は自動車のまち豊田市に挟まれ、自
動車の通行が極めて多い状況の中で、
地域の皆さんや企業、関係団体などと
緊密に連携して、各種の交通安全事業
を一体となって推進し、交通安全思想
の普及啓発に積極的に取り組み、結果
として過去5年間の交通事故死者数が
2人であり、さらに、昨年は交通事故
死者数ゼロを実現したことが評価され
たものです。

日ごろ、全町一斉交通安全街頭活動・
街頭キャンペーンや巡回広報などにこ



協力頂きました皆さんに心から感謝申
し上げます。

また、時を同じくして、長年愛知レ
ディース4東郷支部のリーダーを務め
られ、愛知警察署に協力されて地域の
防犯活動にご尽力いただいた大林秀子
さんが、警察庁長官から防犯栄誉金章
を授与される栄誉に浴されました。

そして、10月15日には、部田地区の
野々山正さんが優良防犯連絡責任者と
して、(社)愛知県防犯協会連合会長感謝
状を受賞されました。

お二人には、日ごろの格別のご協力
に感謝申し上げますとともに、心から
お祝い申し上げます。

また、今回の各受賞は、住民と行政
が一体となって協働し、安全で安心で
きるまちづくりを進めていることが認
められたものと、大変うれしく思っ
ています。ありがとうございました。

知ってみよう

いろいろな国



インドネシア編

来目して感じたあれこれ

● **乗り物の中** 電車やバスの中で、
乗客は皆静かに座って、隣の人とあ
まり喋りません。インドネシアでは、
隣が全然知らない人でも、声をかけ
てお喋りするの普通です。さらに、
行商人とストリートシンガールの声で
にぎやかです。

● **エスカレーター** 日本では、エス
カレーターに乗る時に歩くのは普通
のようです。インドネシアでは、絶
対に止まって乗ります。インドネシ
ア人の考え方ですと、エスカレーター
で歩くのでは階段と同じだから、意
味がないということになります。

● **左手と右手** 日本では左手と右手
の役割を区別しないようです。イン
ドネシアでは、他人に物をあげたり
食事をしたりする時は右手でします。
左手でやるというのは他人を尊敬せ
ず、失礼なことです。

● **順番通り・行列** 乗り物を待つ時
に日本ではちゃんと行列を作って順

番通りに待つのは普通です。インドネ
シアではこれほどではありません。

● **コンサート** 日本ではバンドのコン
サートなどを見る時には、静かに聞い
て終わったら拍手するという感じで
す。インドネシアでは、最初から終わ
りまでダンスをしたり、大きい声を出
したり拍手したりしてうるさいです。

● **ラーメンの食べ方** ラーメンを食べ
る時、吸う音を出して美味しいとい
うことを伝えたいのは日本の習慣です。
インドネシアでは、吸う音が出たら、
犬の食べ方と同じで、隣の人を気持ち
悪くさせて失礼になります。

● **食事** インドネシアでは、一皿にラ
イスをのせて、野菜やスープや魚や肉
などというおかずをその上につま
ます。日本の場合、それぞれ一つずつ皿
や茶わんに入れてライスの隣に置きま
す。皿や茶わんをたくさん使って、日
本のお母さんたちは準備したり洗った
り片付けたりするのは大変で、可哀相
に見えます。

筆者 R O N I (名古屋大学在籍)